

泉南走ろう会

連絡先
泉州スポーツ社
0724(83)4653

才四回

スペークルトラマラソン(6時間走)に
出場して

栗野原 春正

“継続は力なり” ですぞ。

今回の六時間走は私にとっては初めての挑戦だ。前日京都の新威の家へ息子と一緒に泊まり、朝、京都→JR→地下鉄→市バスと乗り継いで、会場についたのが、九時半頃だった。スタートは、十時なので、もう開会式は始まっていた。急いで準備をし、スタートラインに立ったが、耐えレースなので、つも緊張感はなく、楽にスタートできた。一周一千五百メートルの池の周りの地道を周回するコースだ。私の目標は60キロ、一時間に、十キロのペースは始めて因は遅く感じられたが、我慢し、十キロで一度ストレッチをやり、又走りだす。途中で息子が来て応援してくれた。前に六時間走を経験した友人から聞いたので、自分でストップスローと口で繰り返しながらの走りだ。三十キロ過ぎて、靴底はきかれたが、足の水ぶくれは直らなかったが、とにかく六時間途中大休憩もせず完走した。四時にビ

ストルが鳴って止った時は内心ホッとした。成績は三十九周と名で五十九、五キロで目標の大ナキロには少し及ばなかつたが満足だ。時間走は走りぼうも太々だが、大会を運営してくれる役員やエイドステーションのす連の協力なしでは、大会が成功しないと思う。来年は皆さんと一緒に走りたいもんだ。そしてサロマ湖100キロ走も出場したいもんだ。これからも皆さんと一緒に楽しく走りきりよう。

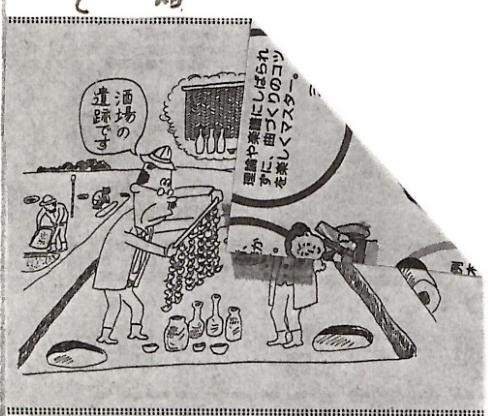
栗野原さんスペークルトラマラソンに走り出とう。成せばなり。とはいっても、六時間もの持久走大変だつたでしょう。それには、かなりのトレーニング、心構え、勇気がいたことでしょう。“継続は力なり” サロマ湖100キロをめざして頑張りましょう。

会長 遠 健二

〔猿山ABCマラソン大会参加について〕

寒い朝が早い、受付会場のグランドは泥んこだ。走る人が多すぎる。思つよう走れないと。なんでもんなもんに参加するのだろう。四十九五キロとは長いく苦しい、もう来年からは止のだ。その猿山マラソン大会の裏内状は皆さんの御手元にも届いていろでしよう。

お知らせ。
例会日
十一月二十九日
午前九時
新家公民館
二コース
皆と相談して決める。



川西一庫ダム周遊マラソン大会について別紙通り参加いたします。

注、例年のことながら、参加賞に弁当が入っておりますが、また附近にて販賣する食堂もありませんので、各自、昼食は忘れないよう御持参下さい。できるだけ、アヒル類を。ワンカラでも、ドライでもどうぞ、これも食のため注意とする。

さて、篠山マラソン例年参加申込期日は来年一月十五日でしたが、今回は本年十一月二十一日から十二月三日までとなつております。一人で練め切る場合もあるとなつておりますので、参加御希望の方は早めに申込んで下さい。念のため御知らせします。申込書のない方は走ろう会事務局 泉南スポーツ社にて受領して下さい。